



なるほど！ 海老名のとりくみ

市の施策・事業を毎月紹介します

市民の皆さんに毎月1日号で分野や事業ごと12回に分けて市の魅力ある施策を紹介していきます。

第6回 高齢者等外出支援

外出や移動が困難な方に向けて、よりきめ細やかで充実した移動支援を行っています。

移動手段

えび〜くる(実証運行)

閩福祉政策課
☎046(235)4820

利用におすすめの場面：病院やお買い物、公共施設に行く時など
※綾瀬市内の一部でも乗降可能

高齢者や障がい者、妊婦、未就学児連れの親を対象に、自宅付近からあらかじめ市が設定した乗降ポイントまでの移動を支援するデマンド型乗合交通です。利用には事前に登録(条件あり)が必要です。

費1乗車500円



えび〜くる
(実証運行)
案内ページ

You Bus(実証運行)

閩福祉政策課
☎046(235)4820

利用におすすめの場面：病院やお買い物、公共施設に行く時など

狭い道でも走行できる12人乗りのワゴン車両です。「下今泉」「門沢橋」の2ルートで毎日運行しています。車椅子での乗降はできません。

費運賃は300円。「ぬくもり乗車証」の利用で100円引き。乗車証の発行には事前に申請(条件あり)が必要です。



You Bus(実証運行)
コミュニティバス
案内ページ

コミュニティバス

閩都市計画課
☎046(235)9676

利用におすすめの場面：駅やサービスエリアに行く時など

「国分」「上今泉」「大谷・杉久保」の3ルートで毎日運行しています。どなたでも利用できます。費運賃は200円。「ぬくもり乗車証」の利用で100円引き。乗車証の発行には事前に申請(条件あり)が必要です。



支援の継続・拡充に向けて

閩福祉政策課☎046(235)4820

高齢者等移動支援事業補助金

安定した福祉移動サービス事業を提供するため、市内で福祉有償運送や住民参加型移動支援事業を行う団体に対し、1団体につき50万円を上限として補助を行っています。条件あり。



案内ページ

担い手養成講座

地域の移動支援の担い手を養成するため、市民を対象に、2日間の講座を年2回実施しています。外出支援に必要な知識や介助・運転技術などを無料で学べます。高齢者等移動支援事業の立ち上げに役立つ講座です。

今回は高齢者(健康寿命)です。

市内には外国籍住民が約4200人います。外国籍住民の安全・安心な生活を実現するため、市はさまざまなサポートを行っています。

国際総合窓口の設置

国際総合窓口は、市役所2階市民相談課に設置しています。

英語・スペイン語対応の職員がいるほか、32言語に対応できる翻訳タブレットを使用した相談対応や各種手続きの通訳をしています。



案内ページ



日本語教育の支援

毎年、「はじめての」にほんご海老名教室を開催しています。ことしも、平仮名を読むことができる人を対象に、生活情報の提供や市内にある日本語教室の紹介、日本語での発表会などを行います。詳細は市民相談課へ。

☎9月2日(令和9年1月27日)の毎週(水)(9月23日・12月30日除く)

☎直接市民相談課へ

多文化交流事業



日本の伝統文化を体験して理解を深めるため、外国籍住民同士での交流事業を行っています。これまでフリケット教室や日本舞踊、筆文字アートの体験などを行いました。

現在



撮影場所



消防署本署の訓練塔から撮影



平成2(1990)年

写真は、旧庁舎から現庁舎に引越した後、初の「えびなふるさとまつり」の様子。現在は芝生広場に保育施設が建設され、昨年10月から運用が始まっている。「ふるさとまつり」は、平成18(2006)年から「えびな市民まつり」と名称を変え、市最大のイベントとして受け継がれている。コロナ禍の影響を受け2年連続で開催を見送ったものの、ことし11月15日(日)の開催で通算49回目。市制施行40周年にあたる平成23(2011)年からは会場を海老名運動公園に、令和元(2019)年からは開催日を11月に変更した。



第45回
行事

市役所周辺で開催
「えびなふるさとまつり」